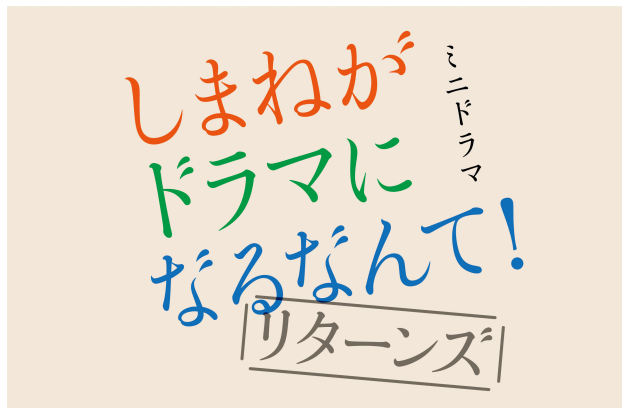


報道関係者各位

2022年12月12日
太陽企画株式会社

**島根創生ミニドラマ「しまねがドラマになるなんて！リターンズ」
12月26日（月）から3夜連続で放送決定！予告編映像が解禁。
注目若手俳優の大友一生・早川あひるが、進路に迷う高校生役を演じる**

総合映像プロダクション 太陽企画株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：岩井健二、以下太陽企画）は、昨年放送し大好評だった島根創生ミニドラマ「しまねがドラマになるなんて！」の第二弾となる「しまねがドラマになるなんて！リターンズ（以下しまドラリターンズ）」の制作を担当しました。本ミニドラマは、2022年12月26日（月）より、さんいん中央テレビ（TSK）にて3夜連続で放送し、放送終了後には島根県公式YouTubeチャンネル【しまねっこCH】や動画配信サービス【TVer】でも配信予定です。主演キャストおよび監督からのコメントとともに、放送に先駆けて公開された、予告編映像をお知らせいたします。



「しまねがドラマになるなんて！リターンズ」予告編

<https://youtu.be/5Of000hbyHQ>

**最高視聴率19.1%の人気ミニドラマ「しまドラ」が帰ってきた！
あれから6年後を描いた3夜限りの第二弾、今回は東京撮影も！**

本作「しまドラリターンズ」は、島根県内の中高校生やその親世代のみなさんに、「将来も島根で暮らしたい」と思ってもらえることを目的に制作・放送するミニドラマで、昨年さんいん中央テレビで放送し、最高視聴率19.1%を記録した「しまねがドラマになるなんて！」の第二弾です。

前作から6年後の世界を描いた今回は、新たに、お笑いコンビ・オオサンショウウオズを組んでいる高校2年生、安来 優（大友一生さん）と浜田つむぎ（早川あひるさん）が登場。ふたりでお笑い芸人になると信じ込んでいるつむぎに対し、将来に漠然と不安を抱く優。地元の年末一芸大会への出場間際に優が突然いなくなってしまい——！？というストーリー展開をみせます。進路に迷う高校生が、都会での経験を通じて“ふるさと”の魅力に改めて気づいていく様子や、前作に続き出演する、石見真之介（椿原 慧さん）・隠岐達也（平木幹太さん）・出雲陽人（林 裕太さん）3人の6年後の姿もぜひご注目ください。

報道関係者各位

2022年12月12日
太陽企画株式会社

<ミニドラマ概要>

■タイトル：ミニドラマ「しまねがドラマになるなんて！リターンズ」

■放送局：さんいん中央テレビ（TSK）

■放送日時等：

第1夜「島根をかける少女」 12月26日（月）21:48～21:54

第2夜「しまねにラブソングを」 12月27日（火）20:54～21:00

第3夜「ニュー・シマネ・パラダイス」 12月28日（水）22:57～23:03

※放送終了後は、島根県公式YouTubeチャンネル【しまねっこCH】・動画配信サービス【TVer】でも配信

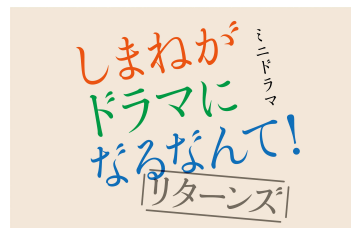
■公式サイト：<https://tsk-tv.com/shimadora>■公式Twitter：@shimane_drama (https://twitter.com/shimane_drama)

■出演：大友一生、早川あひる、椿原 慧、平木幹太、林 裕太、100名を超える島根県民エキストラのみなさん

■監督：福田真心（太陽演出／太陽企画）

■脚本：糠塚まりや

■企画・制作：島根県、さんいん中央テレビ、山陰中央新報社、読売広告社、ethnic、太陽企画



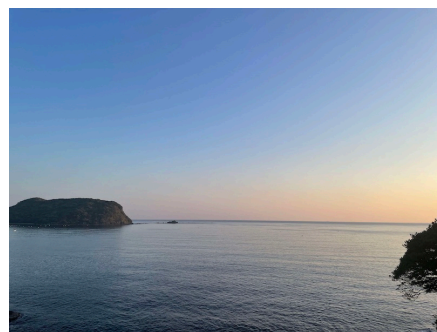
<あらすじ>

浜田つむぎと安来優は、オオサンショウウオズという名前のお笑いコンビを組んでいる高校2年生。卒業後は大阪に行って芸人になると信じてやまないつむぎに対し、現実的な優は進路を迷っていた。冬休みのある日、つむぎは、地元の年末一芸大会出場に向けた練習のため、お笑い同好会の顧問・出雲陽人と教室で優を待っていたが、集合時間になっても優は一向に現れない。なんと優は、つむぎとの漫才の練習をすっぽかして東京に行っていて・・・オオサンショウウオズ解散の危機、一体どうなる！？

左／大友一生さん（安来優 役）
右／早川あひるさん（浜田つむぎ 役）

<制作裏話>

「しまドラリターンズ」では、Twitterで事前にエキストラを募集し、なんと100名以上の県民の方々に実際にドラマ撮影に参加いただきました。2歳のお子様から78歳の方まで、まさに全世代の方に参加いただき、「県民参加型ドラマ」としても前作よりパワーアップしています。多くの方に参加いただいた、撮影の当日は、悪天候だったにもかかわらず、参加意思を表明してくださった方々のほぼすべての方が参加！まじめであたたかい県民性を感じた瞬間でした。また、ドラマにおける島根県のシーンは、前作同様、地元の高校やお店、個人宅にご協力いただき、全て島根県内で撮影しています。今回は宍道湖だけでなく日本海も登場！前作とは違う景色にもご注目ください。



島根の風景

報道関係者各位

2022年12月12日
太陽企画株式会社

<出演キャスト> (主演 プロフィール・コメント)



主演：大友一生（安来 優 役）

2002年8月22日生まれ 東京都出身

「ミスミソウ(2018)」 「カゾクデッサン(2020)」 「青葉家のテーブル(2021)」 などの映画をはじめ、WOWOW「こころのフフ」、WEBドラマ「ニューワールドメーカーズ」などのドラマやCMでも活躍。特技は、カメラ、バスケットボール

Comment

「はじめまして。安来優役の大友一生です。優は、つむぎと一緒にオオサンショウウオズというお笑いコンビのツッコミ担当。つむぎと違って『お笑い芸人になる！』といった確固たる夢を持てずにいた優が、自分の将来をどう考えていくのか？見たあとに少し前向きになれるお話になっていると思います！島根の風景もすごく素敵なので、みなさんぜひ見てください！」（大友）



主演：早川あひる（浜田つむぎ 役）

2003年9月13日生まれ 千葉県出身

WEBドラマ「すべての恋は片想いからはじまるっぽい」や、NHK ドラマ「猫探偵の事件簿」「ブランケット・キャッツ」などに出演。数多く出演した舞台で演技力を磨いてきた、今後大注目の演技派女優。

Comment

「はじめまして。浜田つむぎ役の早川あひるです。お笑いコンビ・オオサンショウウオズではボケ担当です。つむぎは、これ！と決めたら突っ走って、いつも優を置いて行ってしまいがちですが、3話を通してどう変わっていくのか？ぜひ、私たちの漫才と一緒に楽しんでください。」（早川）



椿原 慧（石見真之介 役）



平木幹太（隠岐達也 役）



林 裕太（出雲陽人 役）

報道関係者各位

2022年12月12日
太陽企画株式会社

<監督 プロフィール・コメント>

**監督：福田眞心（映像ディレクター）**

1991年 北海道出身。2017年 同志社大卒業後、太陽企画(株)に入社。演出部<太陽演出>に所属し、数々の企業広告やMVの監督を務める。「BOVA (Brain Online Video Award) 2020」グランプリ、「2022 62th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」プロンズなど、国内外の広告賞でも受賞している注目若手ディレクター。

<WORKS>

- ・島根県 ミニドラマ『しまねがドラマになるなんて!』
- ・法務省×吉本興業 ショートムービー「あなたは、ひとりじゃない。」(WEB)
- ・セレモ「家族記念写真」(TVCM)
- ・砺波市×明治 R-1 街の強さひきだすプロジェクト、はじまる。(WEB)
- ・ayutthaya「そうでもない」 Music Video など

Comment

前作の続編でもあり、6分×3話になっているという物語の尺もコンパクトになった中で島根で生活する皆さん、とりわけ高校生をはじめとする若い人達へのメッセージを詰め込みました。故郷とは場所だけではなくそこにいる人でもあるのではないかと。という考えや前作の登場人物が選んだ進路などから、将来への何かヒントになるようなドラマになればと思い込みました。短いお話ですが楽しんで見ていただけると嬉しいです。エキストラとして参加していただいた島根の皆様をはじめ、たくさんの人の協力に感謝いたします。みなさん本当にあったかい方々ばかりでした。この作品に再び参加でき光栄に思います。(福田)

<スタッフリスト>

出演：大友一生、早川あひる、椿原慧、平木幹太、林裕太、100名を超える島根県民エキストラのみなさん

企画プロデュース：田邊東明、高橋利明 | 企画・原案：高田陽介

監督：福田眞心 | 脚本：糠塚まりや | 撮影：鈴木雅也 | 照明：市川高穂 | 録音：山根剛

美術：小林蘭 | 装飾：桑田真志 | ヘアメイク：亀島チカ | スタylist：熊谷琴音 | 助監督：青木克齊

スクリプター：唐仁原朝乃 | オフライン編集：脇川諒 | オンライン編集：波多野純 | カラーグレーディング：倉森武

MA：藤原礼実 | 音響効果：富田奈津実 | 音楽プロデューサー：原田瞳 | 音楽：東川亜希子 (赤い靴)

フードスタイリスト：長谷川人史 | キャスティング：村井祐介、新山功三郎

プロダクションマネージャー：武中志門、島田元輝

アートディレクター：田中龍一 | プランナー：肥後晶

デジタル：塚田吉彦、坂田里緒 | 営業：長谷和樹、由木健太、羽根田隼、藤間崇之、山岡はるの、室川泰斗、北谷竜一

プロデューサー：藤江一成、松本章伯

制作プロダクション：太陽企画

企画・制作：島根県、TSKさんいん中央テレビ、山陰中央新報社、読売広告社、ethnic

※一部抜粋

※プレスリリース画像素材：<https://xfs.jp/r6FYw>

<本件に関するお問合せ・取材申込み> 太陽企画株式会社 広報室 (担当:菊地) PR@taiyokikaku.com